STUDENT VOICE / 学生の声

NAGOYA AOI UNIVERSITY

見つけよう、君だけの「成長実感」

本学でどのように成長できるのか。今回は、各学部から選ばれた5名に、自分の成長実感について語ってもらいました。
入学から4年間、成長につながる主体的・対話的な学び、先生と話がしやすいアットホームな雰囲気、サークル活動、実習など多様な経験が学生一人ひとりの成長を後押ししています。

★先輩に聞く「名古屋葵大学と言えば・・・」

#先生との距離の近さ　#仲間との学び　#実習での気づき　#自信の獲得　#将来への展望



健康科学部 健康栄養学科 4年

濱口 紗帆さん（三重県立桑名高等学校 出身）

将来のキャリアにつながる学びができている

ダンスサークルの部長と学業を両立しながら、充実した大学生活を送っています。サークルではメンバー全員が気持ちよく参加できるよう主導し、相手の価値観を理解しながら行動することの大切さを学びました。学業面では、栄養学を学ぶことで多様なキャリアがあることを知り、自分の将来の選択肢が広がりました。また国家試験対策においても、得意分野の異なる友人と教え合うことで苦手を克服し、仲間と一緒に学ぶことの大切さを実感しています。

GROWTH KEYWORD
成長キーワード

KEYWORD 01
先生との距離の近さ
気軽に質問に行ける環境があり、明確・的確に回答してもらえる点で信頼しています。

KEYWORD 02
手厚いサポート
学問だけでなく、服装・挨拶など社会人マナーまで気を配って指導してもらえます。



健康科学部 看護学科 4年

多湖 萌那さん（愛知県 名城大学附属高等学校 出身）

実習や実践的な機会が多いことで将来の選択肢が広がる

3年生から始まる領域別実習では、患者さんごとに異なるアセスメント（血圧・呼吸・脈拍などのバイタルや合併症の有無など）が必要で、グループで意見を出し合いながら看護を考えます。アセスメントで必要な情報を思うように取ることができず困った時も、グループで意見を出し合いながら、患者さんにとってよりよい支援について考えていきます。講義とは異なり、タイムリーな判断を求められる場面が多く、知識だけでない実践的な支援の在り方を学びました。患者さんと向き合う中で、言葉だけでなく表情や反応から状態を読み取る力が少しずつ身についてきたと感じています。

GROWTH KEYWORD
成長キーワード

KEYWORD 01
実践的な実習
付属病院がないからこそ実習先が豊富で、自分の看護観に合った場所を選ぶことができました。

KEYWORD 02
先生との距離の近さ
アドバイザー制度があり具体的なアドバイスがもらえ、就職試験対策での的確なサポートが心強かったです。

NAGOYA AOI UNIVERSITY

多様な学びが、可能性を広げる。

GROWTH KEYWORD
成長キーワード

KEYWORD 01
先生との距離の近さ
授業のことだけでなく日常的な会話も気軽にでき、常に見守って頂けるという安心感があります。

KEYWORD 02
サポート力の高さ
わからないところはわかるまで丁寧に教えてもらえることと、優しさの中にも厳しさがある指導体制が心強いです。



医療科学部 理学療法学科 3年

小森 夏姫さん （愛知県立日進西高等学校 出身）

大学で学んだ知識が現場で求められる内容と一致していると実感

本学には病院さながらの最新設備が整っており、実践的な学修環境の中で学べることで自身のモチベーションが上がり、やりがいにもつながります。実習は各学年で1回、4年生では2回の計5回実施されます。実際の患者さんと向き合った時、大学で学んだ知識が現場で求められる内容と一致していることを実感し、成長を感じました。一方で自分の勉強不足も痛感しましたが、より知識を積み上げるためにも、このアットホームな雰囲気と先生との距離の近さに安心できる環境で頑張りたいです。

GROWTH KEYWORD
成長キーワード

KEYWORD 01
知的好奇心
衣・食・住を横断して学ぶ中で、家庭科の分野そのものが好きだという自分の気持ちに気づきました。

KEYWORD 02
多彩な資格取得
授業と両立しながら、フードコーディネーターなど幅広い資格に挑戦できています。



生活環境学部 生活環境学科 4年

金原 楓さん （愛知県立碧南高等学校 出身）

成長したい、大学生活を謳歌したい人にすすめたい

家庭科の領域が好きで入学し、衣・食・住を幅広く学べることで知的好奇心が満たされる毎日です。フードコーディネーター・色彩検定・ファイナンシャルプランナー・家庭科教員免許など、多くの資格にも挑戦できています。ファイナンシャルプランニングの授業では、人生設計や生涯にかかる費用など、将来に直結する知識を学べることも印象的です。このように、それぞれの領域に共通の興味をもつ価値観の合う仲間と出会え、チャレンジする機会に恵まれているこの環境が、大学生活をより豊かにしています。

GROWTH KEYWORD
成長キーワード

KEYWORD 01
実習での気づき
エプロンシアターで子どもたちが楽しそうに笑ってくれた瞬間が、自分のやりがいになりました。

KEYWORD 02
やりがいの発見
行き詰まった時、先生は答えを教えるのではなく『どういうことがしたいの？』と引き出す関わり方をしてくれます。



児童教育学部 児童教育学科 4年

山本 優奈さん （愛知県立豊田北高等学校 出身）

必要なコミュニケーション力を実践的に養う機会が多いことで力がついたことを実感

もともと人前で話すことが苦手でしたが、授業ではグループワークや話し合いが多く、保育士に必要なコミュニケーション力を実践的に養う機会が豊富で、この経験が自信につながりました。積み重ねた結果、実習でのエプロンシアターで子どもたちが笑ってくれた瞬間、「これが自分のやりがいになっている」と感じました。授業の話し合いで仲間のアイデアに触れるうち、思考の幅も広がりました。幅が広がることで、子どもの興味に合わせて環境を整える考え方も、意図をもって実践できるようになりました。

学校法人 越原学園 **名古屋葵大学** 経営企画課 / IR係
〒住所：愛知県名古屋市瑞穂区汐路町3-40　〒TEL：052-852-1111（代表）

大学HP